

日高教育局

通信

第5号

発行日 平成28年3月9日

■局長挨拶■

「日高教育は、今」

北海道教育庁日高教育局長
北村 善春



一段と春の兆しを感じる今日この頃です。

地域枠採用、広域人事交流で他管内御勤務の皆様におかれましては、年度末を控え、新年度の準備に御多忙のことと推察しております。特に、この4月1日から日高管内に着任される皆様におかれましては、これまでの御勤務を振り返り、新しい職場での勤務に向け、気持ちを高めておられるものと存じます。

まず、皆様には、くれぐれも安全に着任されますようお願い申し上げます。
また、着任に際してご不明なことがございましたら、ご遠慮なく当教育局までお問い合わせください。

今、日高の教育は、「教育の質の向上に向け、日高教育改革はNext Stageへ」とのスローガンの下、第2段階へと歩みを進めているところです。次年度は、「今と未来を生きる日高の子どもたちに届ける日高教育改革のNext Stageみんなで目指そう！新しい時代に求められる資質」を新しいスローガンに掲げ、1人1人の児童生徒の確実な成長を目指し、一層全力で取り組んでいく決意を新たにしているところです。

一例として、この1月に開催された管内教育課程研究協議会においては、文部科学省教科調査官の赤堀博行様をお迎えし、「今、求められる道徳教育の充実～『特別の教科道徳』の実施に向けて」と題した講話をいただきました。管内からは、過去最多の190名の参加者を数えました。また、全体会では、管内独自に組織している「道徳教育プロジェクトチーム」(各町1名の教員が参加)が、昨年11月に実施した埼玉県や横浜市の視察結果を報告するなどして、道徳教育の充実に向けた取組を推進しているところです。

さらに、次年度は、浦河町を会場に開催される全道道徳教育研究大会において、赤堀教科調査官から再度御指導いただくことになっています。現在は、授業公開校ばかりではなく、管内すべての教育委員会及び学校において、道徳教育の充実、教科化に向けた取組・準備が推進されているところであり、教育局としても大変心強く感じているところです。

このように、日高教育は、家庭や地域社会と協働して、学力・体力の向上をはじめ、いじめのない安心安全な学校づくり、望ましい生活習慣の定着、ICT教育の充実、幼保小中高の接続などとおして、教育の使命である「1人1人の児童生徒の確実な成長」「社会の発展に貢献できる人づくり」に取り組んでいるところです。

皆様には、他管内で勤務された経験を日高教育に還元していただき、日高教育の一層の発展に貢献していただくという期待が寄せられています。皆様が赴任される学校においては、様々な学校課題の解決に向け、鋭意取り組んでいるところであり、そこに皆様が加わることで、具体的変化や改革のスピードアップが期待されています。教育局としましても、皆様の経験が学校全体に還元されるよう、可能な限り御支援してまいりたいと考えております。

皆様におかれましては、これまで築かれた人の輪と経験に加え、新たな職場での出会いを自らの力としていただき、日高教育のために御尽力いただきますよう、切にお願いし、期待を込めての御挨拶といたします。

《 広域人事交流者の異動状況 》

○若手教員 日高 → 他管内

- ・終了者（現在日高管内勤務） 6名
- ・広域人事中（現在他管内勤務 10名）
 - 内訳 ・石狩管内へ 2名 ・空知管内へ 3名
 - ・胆振管内へ 4名 ・十勝管内へ 1名

※ 平成28年4月当初で広域人事経験者は、18名になる予定です。

○中堅教員 他管内 → 日高

- ・終了者（現在元管内で勤務） 7名
- ・広域人事中（現在日高管内勤務 8名）
 - 内訳 ・石狩管内から 2名 ・空知管内から 6名

※ 平成28年度4月当初で広域人事での日高管内勤務経験者は17名になる予定です。



《 地域枠採用者の異動状況 》

- ・現在日高管内勤務者 6名
- ・他管内勤務中 17名
 - 内訳 ・胆振管内 14名
 - ・十勝管内 1名
 - ・上川管内 1名
 - ・オホーツク管内 1名

* このうち5名が平成28年度当初人事で日高管内に異動予定
日高管内勤務者は11名になる予定です。

* また新たに5名が平成28年度当初人事で他管内配置予定です。

※ 平成28年4月当初で地域枠採用者は、28名になる予定です。





平成27年度第3回日高管内広域人事交流終了教員及び地域枠採用教員研修会が開催されました。日高管内へ異動し1年間勤務した成果と課題をプレゼンテーションを用いて発表、全体協議で共有しました。研修会後に、現在他管内において広域人事交流・地域枠採用で勤務している皆様にメッセージをいただいたので、ご紹介しします。

◆平取町振内小 吉村 芳三教諭(広域:登別幌別西小)

みなさんは広域人事終了教員として、他管内で学んだことの還元を通じて学校の改善を進めていくことが期待されています。赴任校に慣れることを第一に頑張るといいと思います。また、新任校に慣れることも必要です。そこで、まずは赴任校に慣れることを第一に頑張るといいと思います。その中で、「前任校と比べてやりにくいと感じたこと」があったら忘れてないで記録しておいてください。そこに、広域人事交流で学んだことを還元できるヒントが隠されていると思います。赴任校に完全に慣れてしまうとこの部分が見えなくなるので気をつけてください。年に数回の研修ではその都度広域人事終了教員としての還元の経過・成果を発表することが求められています。是非、先生の学んだ成果を新任校で活かしてほしいと思います。

◆浦河町堺町小 吉田 麻衣子教諭(地域枠:洞爺湖町虹田小)

日高管内に異動になり、もうすぐ1年になろうとしています。初めての異動で不安もありましたが、日々を過ごしていく中であつという間の1年でした。他管内とはやり方が違うところもあり、戸惑うことも勉強になることもたくさんありました。その中で他管内での経験は大きく、場所が変わっても実践に生かすことができました。皆さんも現在校での1日1日を大切に過ごし、たくさんのことを吸収して日高に来てください。そして、一緒に頑張りましょう。

◆様似町様似小 早川 藍教諭(地域枠:帯広市栄小)

日高に戻ってきて、1年が過ぎようとしています。毎日目の前の子どもたちと楽しく過ごしています。他管内での取組ややり方と違うことも多く、不安に思うこともありますが、今までやってきたことをもとに、子どもたちのためにやっていければ大丈夫だと思います。また、これから同じ地域枠採用という仲間が増えて、パワーアップしていけることを楽しみにしています。

日高教育局HP「教職員係のページ」を開設しました！

日高管内の人事異動要項やサービスに関する情報を掲載しております。ぜひご覧ください。
<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hdk/kyousyokuin.htm>

◆日高町富川中 小山 道人教諭(広域:岩見沢市立光陵中)

広域人事交流が終了してからが本当のスタートとなります。他管内での経験で発見した日高管内に足りないところ、逆に素晴らしいところをどんどん伝えていってください。異動してすぐに力を発揮できるポジションになるとは限りませんが、広域人事教員のネットワークや管理職、教育局の方々の支援を受けて学校をより良い形にしていけるよう応援しています。

◆様似町様似小 阿部 雅俊教諭(地域枠:伊達市伊達西小)

私が初任校で勤務していた頃は、毎日の授業の準備や行事の仕事などで、日高に異動したらどうするかなど考える余裕がありませんでした。きっとみなさんも似たような日々を過ごしていると思います。地域は変わりますが、2校目を経験する道内の先生と立場は同じですので、とにかく今の学校でたくさんのことを勉強し、経験してほしいです。あと、よければ一度日高管内に旅行で来ると、将来の自分のイメージがわくと思いますよ。

◆えりも町えりも小 前川 由季教諭(地域枠:帯広市豊成小)

日高に戻ってきてからの1年間、他管内の良さ、日高管内の良さを感じています。自分が4年間学んできたことに自信をもち、日高管内に戻って来てください。子どもたちを育てることは、どの管内でも一緒なので、他管内の良さ、日高管内の良さを融合させながら、一緒に日高の教育をパワーアップさせていきたいと思っています。日高の地で待っていますので、一緒に頑張りましょう。他管内での4年間は絶対にムダではないので、安心して赴任して来てください！！

発行元

北海道教育庁日高教育局企画総務課教職員係
 〒057-8558 北海道浦河郡浦河町栄丘東通56号
 (0146)22-9483
 URL:<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hdk/>

